

7. 6月 六甲高山植物園 2010.6.1.

幻のヒマラヤの青いケシ・高山植物の女王「コマクサ」



昨年 教えてもらって 出かけた六甲高山植物園で始めてみた幻の花「ヒマラヤの青いケシ」そして 関西では見れないと思っていた高山植物の女王「コマクサ」。初めて見た 純白の花びらの真ん中にポツンと赤い点の「オオヤマレンゲ」の花やエーデルワイスなどアルプスの花々。

今年も是非出かけねばと6月になって、直ぐに照会の電話を掛けると「ヒマラヤの青いケシも コマクサも 今が一番 きれいに咲いていますよ。是非 お越しください」と電話の向こうで華やいだ声。

6月1日の午後 天候は曇り空「写真を撮るには曇天の方がきれいに撮れるかも・・・」と行って来ました。

「今年は 天候不順と裏年で 日本国中どこも 花は少なめで小さい」と園芸員の人が教えてくれましたが、六甲の山頂近くの斜面の一角に素晴らしい高山植物の花園がありました。ちょうど ぼつぼつと雨も降り出して、園内で花を觀賞していた人たちもみんな退散して、咲き誇る高山植物を独り占め。思う存分 花に近づいて写真が取れました。

ヒマラヤのケシは昨年より小ぶりでしたが、やっぱり神秘的。なんといっても 今年も 一度花に顔をくっつけて写真を撮りたかった「コマクサ」のアップの写真が撮れました。オオヤマレンゲの白い花も。

今年もスイスのアルプスを模した岩山の砂地に配されたエーデルワイスなどの花々の花園もきれいでした。

ちょうど 緑の中の 谷あいの湿地にはピンクの「クリンソウ」の群落が満開でした。

ぼつぼつ雨がふったり止んだりの天候でしたが、緑の森の中に咲く高山植物の数々。

緑に包まれた一番高台にある喫茶ハウスで お茶を飲みながら 耳を澄ますと川のせせらぎと鳥の声。

お目当ての花ばかりに眼が行っていたなあ・・・ ほかの日本の草花にも眼をむけてもう一度歩こうと。

植物園の中を 行ったりきたり 楽しんで帰りました。

撮った写真は自分の思い通りには行かず、また ピンボケばかりですが、

神戸六甲から 世界の高山植物の花便りです。



六甲高山植物園の6月 2010.6.1.

1. 幻のヒマラヤの青いケシ



2. 高山植物の女王「コマクサ」



3. オオヤマレンゲ



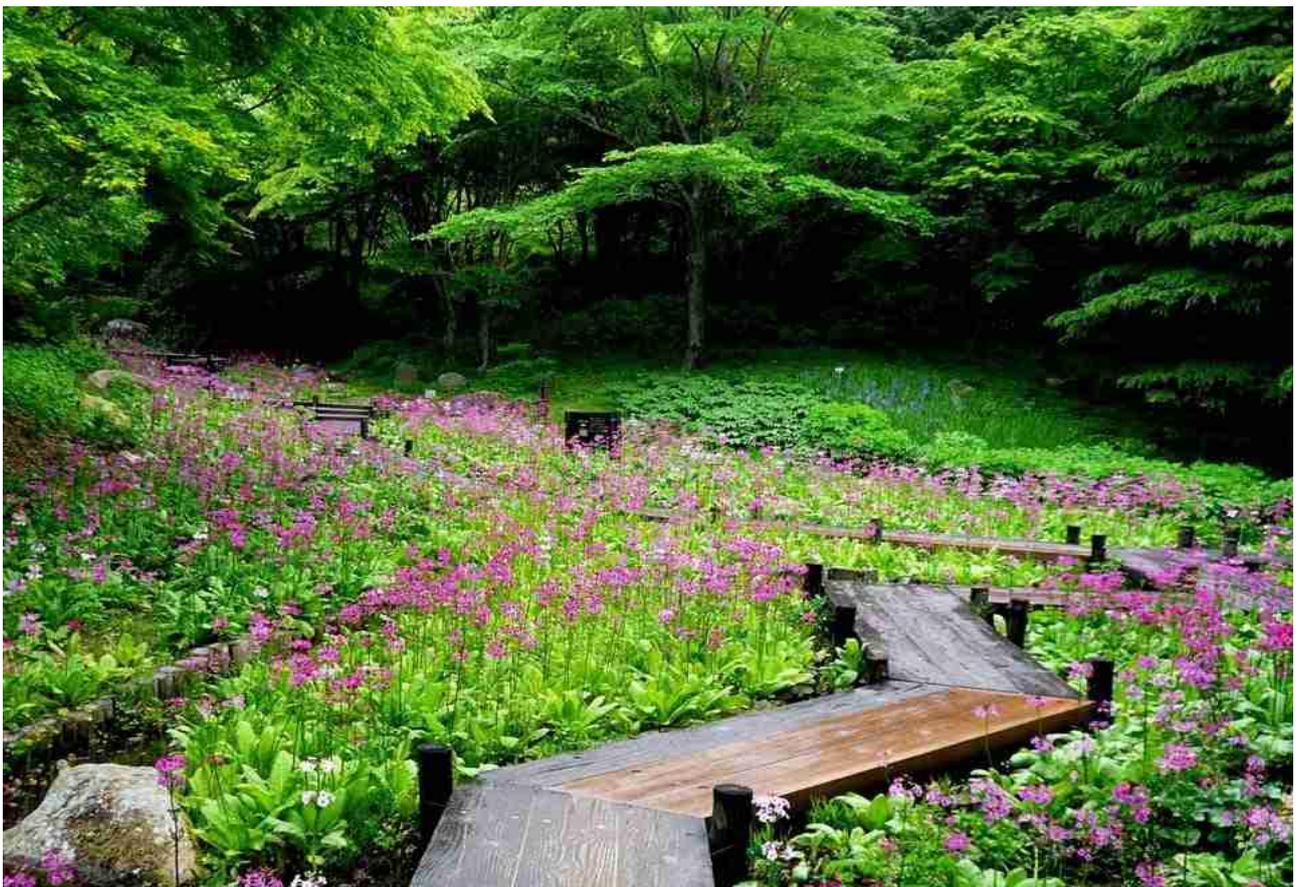
4. ヒメサユリ 黒百合 ミヤマオダマキ



5. アルプスの名花 エーデルワイス と その仲間



6. クリンソウ



7. 6月 日本の野山で



6月 六甲高山植物園 2010.6.1.

幻のヒマラヤの青いケシ・高山植物の女王「コマクサ」

六甲高山植物園



 六甲高山植物園



2010年6月1日



六甲高山植物園



2010年6月1日

ヒマラヤの幻の青いケシ

高山植物の女王 コマクサ

そして オウヤマレンゲが咲いたと聞く

アルプスの花々 エーデルワイスも見たい

また、今はクリンソウが満開だと



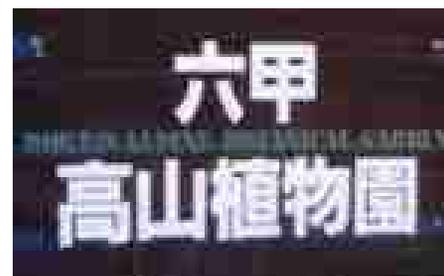
六甲高山植物園

登山鉄道に乗って出会う スイスの花々展

スイスのシーニグブラッヒ鉄道に乗って眺める標高3,000m級の山々。優大な景色と並んで人々を魅了する可憐なアルプスのお花たち約30種類を植物園では絶好展示します。

その他、園内にはシーニグブラッヒ鉄道の駅員舎での記念写真コーナーやヨーロッパアルプスに咲く高山植物の不思議などもご紹介。なかなか見ることのできないスイスアルプスの花々と爽やかな風を感じてください。

主催/スイス政府観光局



2008年に新設開園したスイスのシーニグブラッヒ高山植物園から厳選された花々をご紹介します。

※1シーニグブラッヒ高山植物園は観光地として絶大な人気を誇るスイス、ユングフラウ地方の標高1,967mの山頂に位置する植物園で、6月下旬～9月下旬までの夏の間、約600種類の花々を楽しむ事ができます。



ミンチアン (4月下旬～5月上旬)



リナリアアルビカ (8月15日～8月20日)



アルペシコロゼ (8月中旬～下旬)



グワムモンタナム (5月上旬)



エーデルワイス (8月上旬～中旬)



花をめぐって 高山植物園内をWalk 2010.6.1.

緑の森の中のお花畑 耳を澄ますと小川のせせらぎと鳥の声





六甲高山植物園の6月 2010.6.1.

1. 幻のヒマラヤの青いケシ



2. 高山植物の女王「コマクサ」



3. オオヤマレンゲ



4. ヒメサユリ 黒百合 ミヤマオダマキ



5. アルプスの名花 エーデルワイス と その仲間





6. クリンソウ



7. 6月 日本の野山で





三ヤマオダマキ

Aquilegia flabellata

三子島











レブンウスユキソウ
L. alpinum
1997 4.18





コマクサ

ケシ科

EXAMPLE FOR IDENTIFICATION CARD

分布 北海道、本州(北・中部)













ヒメジョオン

←







ハシバシノ手ぐさ
2019年











アマドコロ







チシマウスユキソウ

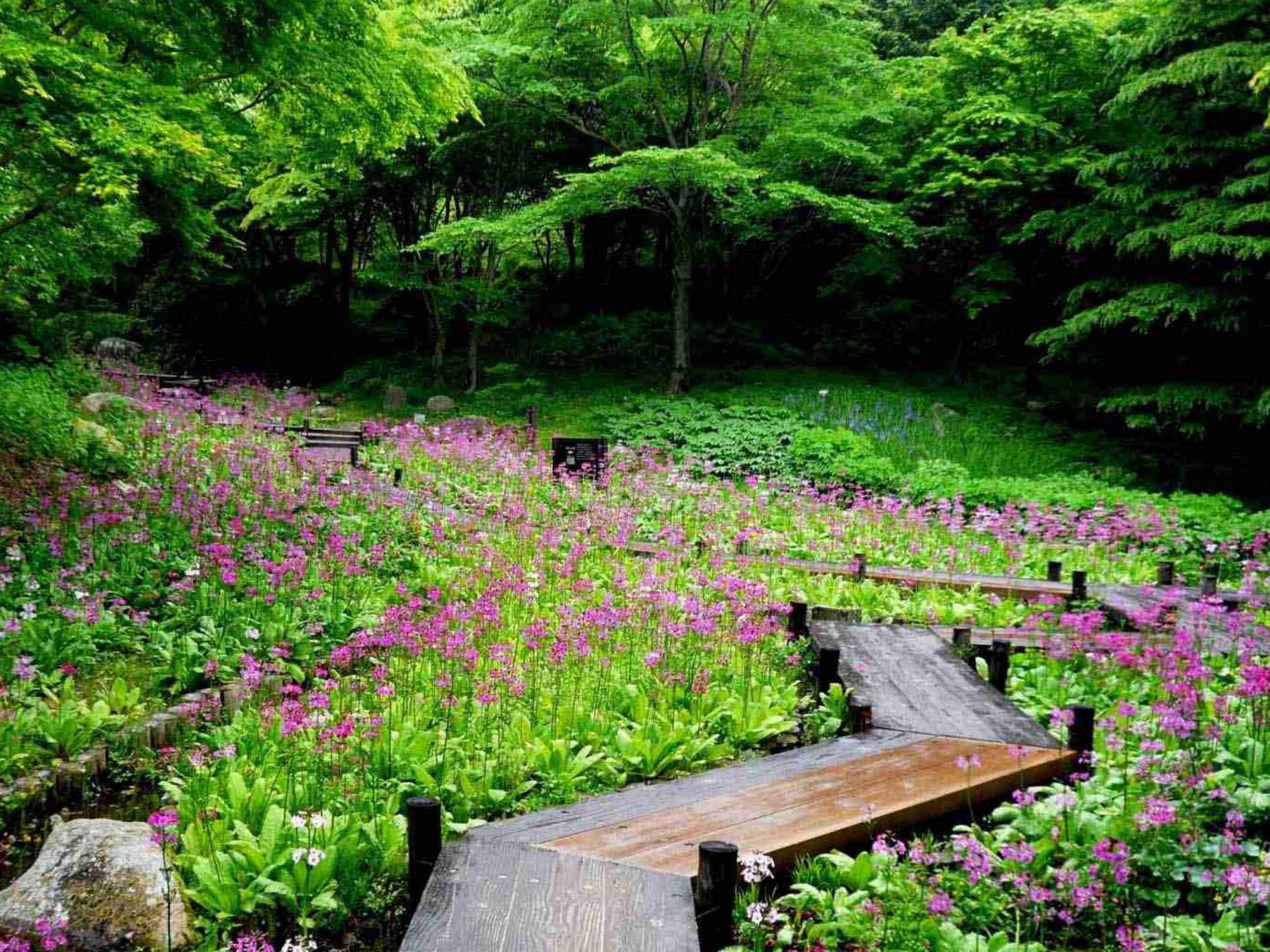
キク科

Leontopodium karilense

分布 南千島



















オオハコヤマレンゲ



本州中部から中部以北にかけて日本
では、高山帯に分布する。標高約
1,000mから2,000mに分布する。花
は白色で、中心部に黄色の斑がある。
葉は卵形から長卵形で、葉縁は粗
鋸歯状である。花は単生または
小房を形成する。本種は高山帯に
分布するが、日本では、本州中部
から中部以北の高山帯に分布する。
本種は高山帯に分布するが、日本
では、本州中部から中部以北の
高山帯に分布する。

Copyright © 2010. All rights reserved.

















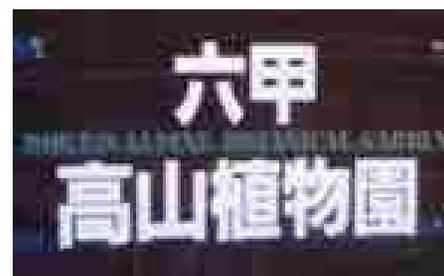
六甲高山植物園

登山鉄道に乗って出会う スイスの花々展

スイスのシーニグブラッヒ鉄道に乗って眺める標高3,000m級の山々。優大な景色と並んで人々を魅了する可憐なアルプスのお花たち約30種類を植物園では繊細展示します。

その他、園内にはシーニグブラッヒ鉄道の駅員舎での記念写真コーナーやヨーロッパアルプスに咲く高山植物の不思議などもご紹介。なかなか見ることのできないスイスアルプスの花々と爽やかな風を感じてください。

主催/スイス政府観光局



2008年に新設開園したスイスのシーニグブラッヒ高山植物園から厳選された花々をご紹介します。

※1シーニグブラッヒ高山植物園は観光地として絶大な人気を誇るスイス、ユングフラウ地方の標高1,967mの山頂に位置する植物園で、6月下旬～9月下旬までの夏の間、約600種類の花々を楽しむ事ができます。



ミンチアン (4月下旬～5月上旬)



リナリアアルビカ (8月15日～8月20日)



アルペシコロゼ (8月中旬～下旬)



グワムモンタナム (5月上旬)



エーデルワイス (8月上旬～中旬)











+

スイス
アルプスの
花々











トロリウス・
エウロパエウス

Trollius europaeus L.

科名(学名):

バラ科(ROSACEAE)

属名(学名):

トロリウス属(*Trollius*)

種名(学名):

Trollius europaeus L.

学名(学名):

Trollius europaeus L.

学名(学名):

Trollius europaeus L.





シソファイラ・レベツ
シソ科
シソ科 シソ属 (シソ科)

エーテルワイス

Leontopodium alpinum

分布 ヨーロッパ





HILDA
HILDA
HILDA































 六甲高山植物園



2010年6月1日

